

# 第1学年 技術科 年間単元指導計画

時期	単元・題材名	配当指導時数		単元の評価規準	評価方法	教材名	主な言語活動	各教科横断的な資質・能力の育成に関わる他教科との関連
4～7月	A(1) 生活や社会を支える材料と加工の技術	7	① 材料や加工の特性等の原理・法則と基礎的な技術の仕組み	① 主な材料や加工についての科学的な原理・法則を理解している。	定期考査 材料レポート	触覚検定(ゲーム) 道具の使い方の映像	材料の性質に関する記録・説明	理科「身のまわりの物質」とのつながり
			② 技術に込められた問題解決の工夫	② 材料と加工に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方に気づいている。	定期考査 材料レポート			
				③ すすんで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。	材料レポート テスト直し			
8～11月	A(2) 材料と加工の技術による問題の解決	18	① 製作に必要な図、安全・適切な製作・検査・点検など	① 製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検をする技能が身についている。	定期考査 製図の課題	製図伝言ゲーム 第三角法による正投影図等角図	製図の意義についての論述・説明	数学「平面図形、空間図形」とのつながり
			② 問題の発見と課題の設定、成形の方法などの構想と設計の具体化、製作の過程や結果の評価、改善及び修正	② 材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見出して課題を設定している。	定期考査 製図の課題			
				③ 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想し、自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。	製図の課題 テスト直し			
12月～3月	A(3) 社会の発展と材料と加工の技術	10	① 生活や社会、環境との関わりを踏まえた技術の概念	① 生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念を理解している。	定期考査 製作記録 製作振り返り	製作実習記録 振り返りシート	ICT機器を用いた感想交流	
			② 技術の評価、選択と管理・運用、改良と応用	② よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりしている。	定期考査 製作記録 製作振り返り			
				③ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。	製作記録 製作振り返り テスト直し			

合計 35